

鳳 凰 の 町

～上富田町イメージソング～

共作詞 石井 和子 喜多條 忠
作 曲 叶 弦大

一 ほっかり桜が 咲いてます
校舎の空を 染めてます
ここは学びの 上富田
笑顔とみどりに つつまれて
人のやさしさ 育つ町

二 ゆったり時間が 流れます
みそぎの川も 澄んでます
ここは神代（かみよ）の 口熊野
歴史と祈りの 通い道
熊野古道は 木の根道

三 ゆっさり稲穂が そよぎます
コスモス風に 揺れてます
ここは実りの 上富田
あかねの空には 笛の音（ね）と
祭り太鼓が 響きます

四 伝説の鳥 鳳凰の
姿に町は 似ています
なぜかうれしく なりますね
大きな翼で 悠々と
明日にはばたく 上富田

「鳳凰の町～上富田町イメージソング～」は町制施行60周年を記念し、町のイメージソングとして誕生しました。

この曲の制作にあたっては、和歌山県有田市出身で音楽プロデューサーである酒井政利さんにプロデュースしていただき、上富田町出身である坂本冬美さんに歌っていただきました。「鳳凰の町～上富田町イメージソング」はこの町の地形が、はばたく鳳凰の姿に似ていることから名づけられました。

歌詞は、公募から選ばれた石井和子さんと日本作詞家協会会長の喜多條忠さんとの共作で、日本作曲家協会前会長の叶弦大さんに作曲をいただきました。